

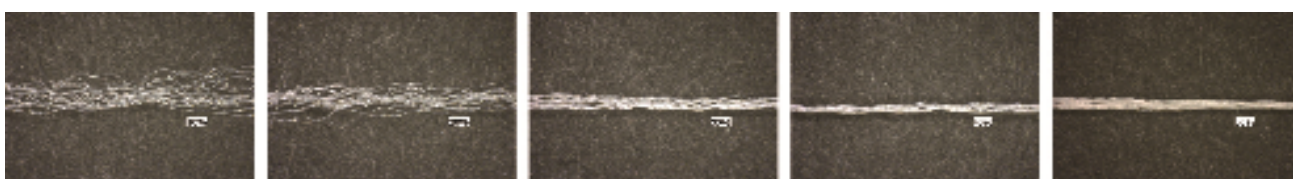
ポリエステルフィラメント系を活用したタオルマフラー

— 機能性素材活用繊維製品の開発研究 (H25) —

愛媛県産業技術研究所 繊維産業技術センター 主任研究員 結田 清文

これまで、タオル製品にあまり用いられることのなかったポリエステルフィラメント系を、サイジングワインダによる糊付け加工を行い、タオルマフラーの試織を行いました。

フィラメント系のサイジング加工



糊剤濃度 10%

糊剤濃度 20%

糊剤濃度 30%

糊剤濃度 40%

糊剤濃度 50%

糊剤濃度が30%を超えるとフィラメント同士が接着し、製織性が向上しました。

フィラメント系を使用した製品



フィラメント系と綿系を使用したタオルマフラー



緋調染色生地



すべての糸にフィラメント系を使用したタオルマフラー

フィラメント系と綿系の伸度の違いにより、ガーゼ織部分に空間を有する製品の試作が可能となり、生地を反応染料で染色した結果、綿部分が染まりフィラメント糸が染まらず緋調染色のような雰囲気の商品が試作できました。

また、すべての糸にフィラメント系を使用した場合、軽量の商品が試作できました。

サイジングワインダを使用してポリエステルフィラメント系に糊付け加工を行うことにより、様々なフィラメント系を用いた織物が開発でき、フィラメント系のもつ機能性を活用した製品開発を進めることができました。